

| | |
|----------------|--|
| タイトル | 広沢複合施設整備・運営事業の優先交渉権者が決定しました。 |
| いつ 実施日時・工期 | 平成30年12月21日に広沢複合施設整備・運営事業の優先交渉権者を”ユニ・アジアグループ”に決定。代表企業はユニ・アジアキャピタルジャパン(株)が務め、構成員については、(株)ティップネス、(株)スーツ、パートナーズ・ワン(株)の3社、協力会社は、(株)浅沼組、(株)綜企画設計の2社、民間収益事業者は東京建物リゾート(株)となる。 事業期間は平成53(2041)年3月まで |
| どこで 会場・開催地等 | 事業用地は、和光市広沢1-5。現在の総合児童センター敷地及び隣接する国有地を含めた 約11,970㎡。 |
| だれが 主催者・関係者 | 和光市 |
| なにを 事業内容など | 公共施設として、複合施設(総合児童センター、市民プール)、保健センター、認定こども園、児童発達支援センター、学童クラブ(防災備蓄倉庫を含む)の整備と民間収益施設(温浴施設)の整備を一体的に行い、新たな交流拠点づくり及びにぎわいづくりを行う。 |
| なぜ 目的・理由 | 施設整備等に係る費用を削減し、サービスのさらなる向上を目的として、官民連携(PFI)による事業実施を行う。 |

| | |
|--------------------------|--|
| <p>ど う し た 経緯・経過</p> | <p>和光市広沢国有地等利活用基本方針の公表（平成29年4月） 和光市広沢複合施設整備基本計画の公表（平成30年2月） 実施方針及び要求水準書案の公表（平成30年3月） 募集要項等の公表（平成30年6月） 参加表明書の提出（平成30年8月） 提案書類の提出（平成30年10月）</p> |
| <p>金 額</p> | <p>5,287,064,476円（税抜） ※事業期間中の維持管理運営費を含む。（一部施設を除く）</p> |
| <p>そ の 他</p> | <p>本事業については市民、行政、民間事業者、NPO法人などが異なる立場を超えて互いに強みやノウハウを持ち寄ることで、社会の課題解決を図る「コレクティブインパクト」の考え方を推進している。事業参加を検討している市内事業者などの情報をコレクティブインパクトリストに公表し、PFI事業者との連携を促している。</p> |
| <p>問い合わせ先 担 当 課</p> | <p>課 名 資産戦略課 氏 名 課長 白川 将実 電 話 048-464-1111（内線 2329）</p> |